

『リベラルアーツ学群プログラム履修モデル集』について

リベラルアーツ学群では、2年次春学期から専門科目の履修が本格的に始まります。この履修モデル集は、みなさんが専門科目の履修を行っていくためのガイドとして編集されたものです。

履修モデル集は、各プログラムの「履修の手引き」と「履修モデル」から構成されています。

●履修の手引き

- 「履修の手引き」には、各プログラムから履修のしかたについてのメッセージが載せられています。ある程度自分の志望するプログラムが絞れている人は、それらのメッセージを参考にし履修を行って下さい。
- とくに、プログラムのカリキュラム構成が「積み上げ型」か「自由履修型」かで、1・2年次の望ましい履修のあり方が違ってきますので、その点を注意するようにして下さい。

●履修モデル

- 「履修モデル」とは、各プログラムの科目をどのように履修していったらよいかを例として示したものです。各プログラムを修了するためにはメジャー32単位、マイナー16単位の科目を修得することが必要ですが、どのプログラムもそれをはるかに上回る数の科目を提供しており、みなさんがその専門分野の中でさらにテーマを絞った履修ができるようになっています。「履修モデル」とは、そうしたテーマの例にそったカリキュラムを示したものです。
- 各プログラムの「履修モデル」ページには、そのプログラムの全科目をカテゴリーとレベルに応じて分類表示したマトリックスを記載しています。その中で「◎」のついている科目はメジャーの必修科目（教職モデルの場合は、教科に関する科目の必修科目）です。また、「○」のついている科目は、その履修モデルに該当する推奨科目です。
- 「その他の推奨科目」には、そのプログラム科目以外のお勧めの科目を記載してあります。
- リベラルアーツ学群には32のプログラムがありますが、この冊子には、各プログラムから提示された「履修モデル」が掲載されています。自分の関心あるプログラムの「履修モデル」をよく読んで、科目履修の参考にして下さい。

この『履修モデル集』は、みなさんが自分の学習計画を立てる際の目安として作成されたものであり、モデルのとおり履修することを義務付けているわけではまったくありません。むしろ私たちは、みなさんが Independent Learner として、自分の関心と視点に立って独自の「履修モデル」を作成することを期待しています。

リベラルアーツ学群の科目編成はきわめて自由であり、内容を絞る、いろいろな分野を組み合わせる、その専門分野のさわりを学ぶ、などさまざまな組み立て方が可能です。ぜひみなさんも、独自のテーマ性をもって自分の学習に取り組んでいって下さい。そして、「履修モデル」を通じたリベラルアーツ学群ならではの新しい学びの世界を、ともに切り開いて行きましょう。

リベラルアーツ学群教員一同

ジェンダー研究プログラム

履修のしかた 本プログラムはマイナーのみ提供されます(2026年度時点)。本プログラムのカリキュラムは2つのカテゴリー<基幹科目>と<展開・トピックス>に分かれています。基幹科目から 6 単位(3 科目)選択必修、他 10 単位はいずれのカテゴリーから履修しても結構です。
他のプログラムとの関係 本プログラムの全ての科目は、いずれかのプログラムと重複しています。具体的には、文学、宗教学、コミュニケーション学、経済学、社会学、文化人類学、歴史学、生物学といった専門型プログラム(人文、社会、自然の各領域)の科目、および国際協力、メディア・ジャーナリズム、アメリカ研究といった統合領域プログラムの科目から構成されています。 しかしジェンダーは私たちが生きる世界のあらゆる課題・テーマと無関係ではありません。上記のプログラムに限定されず、どのプログラムをメジャーに選んでも、ジェンダー研究をマイナーとして学ぶことは、どのように生きていくか今後の人生キャリアを考える上で重要なヒントを与えてくれます。
留学・教職その他 ・留学を契機として、日本以外の社会においても日本と似たようなジェンダー規範を目の当たりにしたり、または全く異なるジェンダー規範に気付くことができます。桜美林大学には短期・中期(GO プログラム)、長期とさまざまな留学制度があります。自分にあった留学プログラムを利用して、世界を肌で感じてください。 ・教職について、直接資格に関係する科目はありません。しかし、ジェンダーについて理解することは、中学生・高校生を指導していく上で、欠かすことの出来ない要素です。教職希望の学生には、マイナーを完成するまで行かなくとも、少なくとも複数のジェンダーに関する授業を履修することを強く推奨します。
学生へのメッセージ ジェンダーは現代社会を生きていく上で重要な鍵となる概念です。生活の中で、学校で、職場で、地域でと、ありとあらゆるところに関わります。自分らしく生きたい・行きたいと思うとき、それがいわゆる「男らしい男性」と「女らしい女性」にしか認められない社会では、当てはまらない人にとって息苦しさや不自由から抜け出すことは出来ません。家事・育児・介護といったケア労働の負担が圧倒的に女性に偏っていること、ケア労働の価値が低く見られて賃金水準が低いこと、そういった前提条件がある中でケアに従事する男性が精神的・物理的に追い詰められやすいこと、戦争において「男らしさ」を過度に求め、性暴力を含めた暴力行為が制御不能となって拡大していくこと、これらの問題はすべてジェンダーに根差した要因を含んでいます。 これからの社会をつくっていく学生の皆さんが、だれにとってもより生きやすい社会への変革を担う準備として、ジェンダーについて正しく理解し、学びを深めてほしいと願っています。

ジェンダー研究プログラム

1. 人文領域メジャーとの組み合わせモデル

このモデルは、人文領域のプログラムをメジャーとしてジェンダー研究プログラムと組み合わせる場合に参考にしてください。
なお履修モデルはあくまで参考例ですから、モデルにとらわれないよう注意して下さい。

ジェンダー研究プログラム科目

Level カテゴリ	100			200			300			400		
	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位
基 幹 科 目				○	ジェンダーの社会学	2	○	ジェンダーとコミュニケーション	2			
				○	ジェンダーの人類学	2						
					ジェンダーと開発	2						
				○	植物学B	2						
				○	動物学B	2						
展 開 ・ ト ピ ッ ク ス				○	イギリスの歴史B	2	○	英小説B	2			
					家族社会学	2	○	テーマで読む英米文学(女性と社会)	2			
					宗教とジェンダー	2		労働経済学	2			
							○	メディアとジェンダー	2			
								アメリカ女性論	2			

その他の推奨科目 ※〔 〕内は単位数

- ・ 日本国憲法〔2〕
- ・ 社会探究(魔女と西洋医学の歴史)〔2〕
- ・ 地域サービスラーニング(性別と社会)〔2〕

ジェンダー研究プログラム

2. 社会領域メジャーとの組み合わせモデル

このモデルは、社会領域のプログラムをメジャーとしてジェンダー研究プログラムと組み合わせる場合に参考にしてください。
なお履修モデルはあくまで参考例ですから、モデルにとらわれないよう注意して下さい。

ジェンダー研究プログラム科目

Level	100			200			300			400		
カテゴリー	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位
基幹科目				○	ジェンダーの社会学	2		ジェンダーとコミュニケーション	2			
				○	ジェンダーの人類学	2						
				○	ジェンダーと開発	2						
				○	植物学B	2						
				○	動物学B	2						
展開・トピックス					イギリスの歴史B	2		英小説B	2			
				○	家族社会学	2		テーマで読む英米文学(女性と社会)	2			
					宗教とジェンダー	2	○	労働経済学	2			
							○	メディアとジェンダー	2			
							○	アメリカ女性論	2			

その他の推奨科目 ※[]内は単位数

- ・ 日本国憲法〔2〕
- ・ 社会探究(魔女と西洋医学の歴史)〔2〕
- ・ 地域サービスラーニング(性別と社会)〔2〕

ジェンダー研究プログラム

3. 自然領域メジャーとの組み合わせモデル

このモデルは、自然領域のプログラムをメジャーとしてジェンダー研究プログラムと組み合わせる場合に参考にしてください。
なお履修モデルはあくまで参考例ですから、モデルにとらわれないよう注意して下さい。

ジェンダー研究プログラム科目

Level カテゴリ	100			200			300			400		
	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位
基 幹 科 目				○	ジェンダーの社会学	2	○	ジェンダーとコミュニケーション	2			
				○	ジェンダーの人類学	2						
				○	ジェンダーと開発	2						
				○	植物学B	2						
				○	動物学B	2						
展 開 ・ ト ピ ッ ク ス					イギリスの歴史B	2		英小説B	2			
					家族社会学	2		テーマで読む英米文学(女性と社会)	2			
				○	宗教とジェンダー	2		労働経済学	2			
							○	メディアとジェンダー	2			
								アメリカ女性論	2			

その他の推奨科目 ※[]内は単位数

- ・ 日本国憲法〔2〕
- ・ 社会探究(魔女と西洋医学の歴史)〔2〕
- ・ 地域サービスラーニング(性別と社会)〔2〕